

筑波山で至福のときを過ごす: とぼとぼ山歩き

<<前次>>

<< 2007/03 >>

日	月	火	水	木	金	土
				01	02	03
04	05	06	07	08	09	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

このブログについて

山歩きとアコギとビールをこよなく愛する中年おじさんのつぶやき日記

ホームページもご覧ください

とぼとぼ山歩き

最近の記事

ブログを引っ越しました
雪の硫黄岳
あけましておめでとうございます
筑波山で今年最後の訓練
登山
近所の山でコケてむち打ち
症になる
久しぶりのあのルートへ
風邪ひきと読書
またまた近所の里山をとぼ
とぼ山歩き
今日も富士山は見えなかつ
た
近所の里山へ とぼとぼハイ
キング

最近のコメント

とぼ
りきまる
とぼ
いな。
とぼ
teatree
W氏
りきまる
とぼ
miya

カテゴリ

百名山 (34)
とぼとぼお仕事 (1)
とぼとぼ山歩き (82)
とぼほな日々 (33)

筑波山で至福のときを過ごす — 2007年03月21日 12時34分09秒



↑ 筑波山で一番好きな場所

きのう残業で遅かったためか、いつものように早起きができませんでした。

本当はこの前歩いた蜜柑園周辺を散策する予定でしたが、時間がないので定番の西尾根を歩いてきました。

写真の場所はコースの途中にある少し開けた場所で、たぶんテラス以外では一番好きな場所です。早々に山頂を折り返して、ここでしばらくのんびりしていました。

今日は風もなく、聞こえるのは鳥の声だけです。
トトトン、カカカカッというような木の幹をつつく音も聞こえます。鶯も鳴いていて、もう春ですねって感じです。至福のひとつきをすごして今日も満足です。

今週末からは土日仕事が入る予定なので、しばらく山登りもできそうもありません。次に筑波山にくるときは、いろいろな花が咲き出していることでしょう。楽しみです。

by とぼ [とぼほな日々] [筑波山] [コメント(3) | トラックバック(0)]

コメント

下妻市小太り80kg — 2007年03月21日 22時06分23秒

とぼ師匠お久しぶりです。先週の火曜日はキャンプ場からつつじヶ丘コース途中の尾根を目指すコースを登り途中の沢を下って以前から話に聞いていたポンプ小屋へ下りました。ポンプ小屋から沢沿いに少し下ると新しそうな、つつじヶ丘と国民宿舎を示す道標がありました東筑波ハイキングコースでしたが私が目指すキャンプ場方向が国民宿舎を指していました。不安に思いながらも歩き続けるとまた分岐がありそこには国民宿舎と真壁方面を指す道標がありほっとしました。無事にキャンプ場にたどり着きました。それで昨日はキャンプ場から東筑波ハイキングコースを歩きつつじヶ丘をめざしました。先週歩いた道なので安心して歩くことが出来ました。つつじヶ丘へもう少しのところでつつじヶ丘へとは逆の方向へ向かう林道があって、それに向かって歩いてしまったのです。終点には何か観測所みたいな小屋がありその先は藪でしたが細道が続いていたので進んでいきました。つづれ織りの細道がしばらく続き、トゲのある枝が行く手を遮っていますが道はなんとなく続いていました。40分ぐらいたったでしょうか上の方角が明るくなってきました。人の話し声も聞こえてきました。つつじヶ丘コースの見晴らしが良いところから樹林帯にはいる辺りのようす、最後の笹藪をかいぐりやっとなり登り道にでることが出来ました。そこに居合わせたアベックに猪に思われ逃げられてしまいました。猟師さんでなくてよかった。そおゆう訳で昨日今日お風呂に入るとトゲのひっかき傷でひりひりしています。ではまた

とぼ — 2007年03月22日 06時00分39秒

いろいろと歩かれているようですね。私は、キャンプ場方面からはほとんど登っていないのでどんな

バックナンバー

2008/ 1
2007/12
2007/11
2007/10
2007/ 9
2007/ 8
2007/ 7
2007/ 6
2007/ 5
2007/ 4
2007/ 3
2007/ 2
<<

最近のトラックバック

チャレンジする事は大事
アウトドアへの誘い

RSS

ブログの更新をお知らせ

Powered By MAILPIA

ログイン

寛仁 — 2007年03月30日 09時19分55秒

今週、仲間とキャンプ場コース(正規ルートですが)行って来ました。グループ全員中高年ですから、丁度良いコースです。片栗の満開を期待したのですが少し早かった。月が変わった位が見ごろでしょう。
花を愛する皆さん、[花は見るだけ撮るだけ、採らないでください。次に見に来る人の為に]。
何となれば子供の為、孫の為、少し大きく言えば次世代の為に。
それと、キャンプ場周辺には、平将門の敵対方、平國香が落ち延びる時休憩した所等、旧跡も有りますよ。

コメントをどうぞ

※メールアドレスとURLの入力は必須ではありません。入力されたメールアドレスは記事に反映されず、ブログの著者のみが参照できます。

名前:

メールアドレス:

URL:

コメント:

確認

トラックバック

このエントリのトラックバックURL: <http://tobotobo.asablo.jp/blog/2007/03/21/1331005/tb>

<<前次>>